

かながわ学びづくり推進地域研究委託事業(大井町)

研究テーマ 「質の高い授業の創造」

～一人ひとりの考える力を育てる授業づくりと人間としてよりよく生きるために道徳性の育成をめざして～

1. 研究の柱

① 授業改善・教科指導力の向上

- ・深い学びの視点をもった授業改善
- ・大学教授等の講師を招聘した授業研究会の充実
- ・課題解決学習や探求活動等の指導方法の検討、実践
- ・組織的な授業づくりに向けた研究協議の充実



② 道徳教育の推進

- ・「考え、議論する道徳」の追求
- ・道徳的諸価値に迫るための問題解決的な授業改善
- ・大学教授等の講師を招聘した授業研究会の充実
- ・仲間づくりや絆づくり活動を取り入れた授業実践



2. 「大井学びづくり研究会」と各校における取り組み

☆ 学びづくり研究会に係る事業 ☆

- 研究推進委員会&学力向上プロジェクト会議
⇒推進委員による全国学力学習状況調査の分析
- 小中連携研究会
⇒モデル授業を基に指導方法の共有&情報交換
- 教育委員会とPTAとの懇談会
⇒子どもたちの実態を踏まえた情報共有&交換

【湘光中学校】

- 『自ら主体的に取り組み、
共に学び合う心豊かな生徒の育成』
- 「学びのステップ」をいかした授業
- 授業づくりカンファレンスの実施
- 「きっかけ」に焦点をあてた授業
- 授業づくりグループチームの活用

【大井小学校】

- 『子どもが問い合わせをもち、仲間と一緒に主体的に学ぶ姿を求めて』
- 個人研究テーマの設定・分析
- 学び合える学習形態の追求
- 授業記録を活用した研究協議
- 自学ハンドブックの活用

【相和小学校】

- 『子どもたち一人ひとりが自ら問い合わせをもち
学び合い、深める授業“相和ブランド”
の確立をめざして』
- 考え方伝え合う授業づくり
- ICT機器を活用した授業づくり
- 個に視点を合わせた指導

【上大井小学校】

- 『学び合い、「できた」喜びを
実感できる授業』
- めあて・見通し・振り返りの徹底
- 児童の言葉でつくる授業づくり
- 「学び合い」のある授業づくり
- 小さな「できた」の積み重ね

☆ 講師を招いた授業研究会 ☆

- [中学校各教科…3回]
○ [小学校算数科…5回]
 - [各校道徳…12回]
- 東京医療学院大学保健医学部：三浦修一客員教授
東京家政大学：石田淳一教授
武庫川女子大学大学院：押谷由夫教授 帝京平成大学：矢作信行教授
聖徳大学大学院：吉本恒幸教授 昭和女子大学：高木くみ子氏

3. 成果と課題

- 成果 ○
 - ・研究協議の持ち方を工夫することで、授業改善に対する教師の意識が高まった。
 - ・「学び合い」のある授業づくりから、授業に向かう児童の主体的な姿勢がみられた。
- 課題 ●
 - ・授業づくりや指導方法を充実させることで、「質の高い授業」について共通理解を図る。
 - ・小中学校の滑らかな接続に向けて、指導方法の共有や交流をこれまで以上に深める。